



特定非営利活動法人 日本オリンピック・アカデミー (JOA)
JOAオリンピックデーイベント 2025 ～オリンピズムに触れよう～

せんしゅむら すこ のぞ
選手村を、**少しだけ覗いてみよう！**

選手村は、

大会に参加する全ての国・地域のオリンピックが、
宿泊、食事したり、トレーニング・リラックスできる場所です。

それと同じように、**友情**や**交流**を深められる、大切な機会です。



札幌 冬季1972：砂風呂？！（イオン浴）が大人気！



パリ 2024：バナナ・桃だけでこの量っ..！ & 大切な仲間や家族との時間も



パリ 2024：VRを活用したリラックス・瞑想・集中



江原道 冬季 2024 ユース五輪



パリ 2024

ゆうじょう こうりゅう
友情・交流を
ふか ぐふう
深めるための工夫

ユースオリンピックでは、
様々な国や地域の人々とダンスをして
交流するプログラムなどがありました。

開会式から閉会式まで、
ずっと選手村で生活する大会もありました



へいわ ねが けつい
平和への願い・決意
せんしゅむら はっしん
選手村からの発信



トリノ2006大会において
「休戦の壁/Truce Wall」が初めて
選手村に設置されました。
リオデジャネイロ2016大会より
「休戦の壁画/Truce Mural」が呼び名に

オリンピックは、
競技大会の開催を遥かに超えた、
理念(オリンピズム)があるムーブメントです
人々の生き方や、社会のあり方などとは向き合っています。

スポーツを通じた国際交流、友情、敬意/尊重
Friendship / Respect

出身の国や都市、地域、
肌の色、宗教、性的指向、
言語、文化などが異なれど..

そこに辿り着くまでのあらゆる経験や努力を、
アスリートは言葉にせずとも、きっと分かち合える。
人々は互いの無理解や偏見を無くし、感動し、理解し合える。
そうした人々が1人でも増えれば..、きっと世界は平和になる。

オリンピック競技大会や、それを含めたオリンピック・ムーブメントには、
創始者：ピエール・ド・クーベルタンや、IOC（国際オリンピック委員会）の
こうした理念や願いが込められています。



特定非営利活動法人
日本オリンピック・アカデミー
Japan Olympic Academy

オリンピックを競技だけでなく、様々な側面から幅広い視点でとらえてみよう
とするメンバーで構成されています。

活動の関心事や対象は、オリンピック・パラリンピックの理念や歴史、
ムーブメントや大会のあり方、社会との関係、スポーツ医学や生理学、
理念(オリンピズム)の普及や教育活動など、多岐にわたっています。

公式HPはこちらです→

一人ひとりの視点や考えを尊重し合いながら、一緒に活動しませんか？！



3つのスタンプを集めて、お菓子をゲットしよう！

選手村について
考えてみよう！

オリンピックグッズ
を見てみよう！

からだを
うごかさう！

参考／写真・情報提供

IOC（2017）『オリンピック価値教育の基礎』p.73、IOC News（14 November 2017, 23 July 2024）、
札幌オリンピック冬季大会組織委員会（1972）『第11回オリンピック冬季大会公式報告書』、
大津克也会員／東海大学 准教授、小口貴久会員／JOCスタッフ、舛本直文会員、渡辺啓太JOCスタッフ／國學院大学 准教授、和田拓也会員

作成：青柳 秀幸会員／清和大学 講師